

議案質疑

開会日に提出された議案に対する質疑は、6月16日に行われ、3人の議員が11項目に及ぶ質疑をしました。その主なものは次のとおりです。

議案第60号

問 コミュニティ活動への市独自支援は

【鈴木聡議員】

自主防災組織支援事業の200万円はどんな内容か。

【市民環境部長】

宝くじの社会貢献広報事業として、一般財団法人自治総合センターが行うコミュニティ助成事業の中の一事業である。今回、深見自主防災会の防災資機材購入の申請が採択された。主な購入資機材は非常用発電機、自動体外式除細動器、ガソリン発電機など。

【鈴木聡議員】

コミュニティ助成事業へは20くらいの自治会から申し込みがあると聞かすが、年1組織の採択では20年かかる。市独自

の補助制度はできないか。

【企画部長】

市民協働課が行った自治会アンケートでも、備品購入よりも集会所のリフォームや修繕への支援を求める声が60%を超えていた。自治総合センターのような多額の助成は難しいが、今後関係部局で検討していきたい。

議案第51号

問 医療機構定款等の内容・説明報告は

【小島信一議員】

医療機構定款第10条「法人職員」の規程」は、誰が作るのか。

【中核病院整備部長】

法人設立前に作成、法人設立後理事会で承認・決定される。

【小島信一議員】

医療機構定款第14条第1項の

「法の規定により市長の認可・承認を受ける事項」を具体的に記載しては。

【中核病院整備部長】

地方独立行政法人法に法定されている。定款への記載は必要ないと考える。

【小島信一議員】

医療機構定款第14条第4項の「理事会が定める重要な予算執行に関する事項」を具体的に定款に記載すべきでは。

【中核病院整備部長】

規程に盛り込む予定である。

【小島信一議員】

理事会の議決事項は市や議会に説明・報告はあるのか。

【中核病院整備部長】

報告事項は、独立行政法人法で法定されている。必要に応じて速やかに説明・報告する。

議案第48号

問 教育情報ネットワークの整備状況は

【三浦讓議員】

学校のICT整備計画、現在の整備状況を伺いたい。

【教育部長】

既に全ての学校で整備されており、平成27年度からはタブレット型パソコンの導入を進めている。今年度5校に整備すると、計16校に導入される。残る11校も早期に導入できるように計画している。

【三浦讓議員】

調達の費用を下げる取り組み、また他市との共同購入などは可能か伺いたい。

【教育部長】

メーカーや生産国等は指定せずに、性能等に着目をして仕様書を作成している。また、他市との共同購入は、財務規則や契約規則等が異なること、ネットワーク環境の構築方法等が市独自であり、共同購入は、困難である。

【三浦讓議員】

他市との比較をするなど適正価格で購入しているか、検証が必要では。

【教育部長】

これまでの実績、市場価格調査等を充分行い、安く購入できるよう取り組んでいきたい。